

安倍内閣が

消費税増税を強行!

今こそ、市民の暮らしを守る金沢市政に

労働者の賃金低下が続く中、物価上昇で生活が厳しい実態にある上に、4月からの消費税増税、医療・介護・保育等社会保障改悪を前にした、市長任期最後の予算となった議会でした。

「大型公共事業」にかたよる今年度予算

1600億円余りの予算の内、くらし向け予算より、国と同様金沢市も借金を膨らませながら、320億円の公共投資を進めました。その中味の主な点は、片町A地区(旧ラブリ)市街地再開発事業、新幹線に併せ駅西周辺整備、金沢港水深13mの整備事業、海側幹線道路、大友・直江・大河端区画整理事業等、相変わらずの大型公共事業に力点が置かれたものになっています。



金沢駅西広場整備事業が完成。27億円が投入

市民の暮らしと仕事を第一に!

賃下げや雇用不安など働く人達の生活は大変です。地元中小企業の倒産や商店の経営も厳しくなっています。消費税増税により水道・ガス・下水道料の負担増をはじめ、国保料・保育料等の公共料金引き上げなどで市民から悲鳴が上がっています。市民の暮らし優先、働く人達が安心して仕事に就けるよう、不安定雇用の解消等求めて頑張っています。



学校給食費の引き上げ中止の申し入れ

新幹線開業…恩恵を誰が手にするのか

金沢駅前の商店街では「人通りが少なく、来年春季の新幹線開業まで、うちの店が持つかどうか」と店主の声です。今年度予算では、「核店舗誘致促進事業」として都心軸に集客力のある大手店舗を誘致するための補助制度として3千万円の予算がある一方、苦境に立つ地域商店街に対する新たな対策はありません。結局県外資本や大手資本がその恩恵を手にすることになります。

それでも、市民の声が市政を動かす!



新年度予算について党市議団が要望書を提出

新年度に実現すること前進したこと

市民要求の実現に向けて、議員団が奮闘してきた中で、新年度予算に反映されたものが、いくつかあります。

- **子ども医療費助成の改善**
本年10月より、入院・通院ともに中学生まで実施(所得制限案をストップさせる)
- **5歳児保育の充実**
子ども25人に保育士1人を配置改善
- **高齢者施策の廃止、見送り**
 - 福祉作業センター・十一屋ことぶき作業所
 - 長寿祝い金(88才・99才・100才以上支給額30,000円)
 - 長寿祝い品贈呈(100才に祝い品) など

市民の声

年金が減らされ、これから介護や医療の負担が増え、不安と心配が増えている時、高齢者の私達は健康で生きがいを持ち続けたい。「行政改革」の名で廃止されようとしていた諸制度が、みなさんの奮闘で「見送られた」ことは本当に嬉しいです。(72歳Aさん)

お気軽にご相談下さい

ひとりで悩まず……困ったときはお電話を

日本共産党 金沢市議員団 220-2407 (議員団控室)

日本共産党 金沢市議員団 ニュース

No.290 2014年 春号 日本共産党金沢市議員団 金沢市広坂1-1-1 金沢市議会内 TEL.076-220-2407 FAX.076-260-6588 Eメール jcp.kccd@spacelan.ne.jp 金沢市議員団 検索